

第23回宇美町少年・少女の主張大会最優秀賞 令和4年度「青少年の声」標語入選作品

11月20日(日)地域交流センター多目的ホールで「少年・少女の主張大会」が開催されました。

最優秀賞作品と、標語の入選作品をご紹介します。今回は小学校の作品です。

「宇美町少年・少女の主張大会」とは

子どもたちに、広い視野をもって論理的に物事を考える力や自分の主張を正しく理解してもらう力、柔軟な発想力や創造力などを身につけてもらうことを目的として実施されています。各小中学校の代表が、家族や学校、地域について日ごろ感じていることなど、自由な発想で主張しました。



次の世代につなぐ今

宇美小学校 6年 坂本 愛莉

「おはようございます。今日の最高気温は三十六度をこえると予想されます。」と、ニュースで流れていた。

「お母さんやっぱり、今日も暑くなって、最高気温三十六度をこえるってよ。」

「そうね。最近ずっと暑いもんね。やっぱり地球温暖化が原因かねえ。」とお母さん。

地球温暖化という言葉をよく聞けれど、そもそも地球温暖化ってどうして気温が上がっていくのかよく分かりませんでした。

そこで私は、インターネットで調べてみました。すると地球温暖化とは、人間の活動が活発になるにつれて、その活動を行う時に出る二酸化炭素等の温室効果ガスが大気中に放出されつづけることで、地球全体の平均気温が上昇する現象のことだと分かりました。

そして、二酸化炭素は、自動車や飛行機などの乗り物を動かす時や電気を作ったり、ゴミを燃やしたりすることでたくさん発生しているそうです。つまり、私達の便利な生活が二酸化炭素を増やしています。その結果、南極の氷が溶けて海面上昇が起きたり、世界中で異常気象になったりしています。

今から三十年前の八月の最高気温は、三十三度だったそうです。昨年の八月はというと、三十四度で一度も高くなっていたそうです。

このまま気温が上がっていくと、四十度をこえる日がくるかもしれません。二〇〇三年には、ヨーロッパで人が亡くなってしまいうるもう暑があったそうですが、そのようなもう暑が、世界のいる

いるところで起きるのではないかと心配になりました。

「このままでは、私達の未来が危ない。」と思いました。そこで私は、どうしたら地球温暖化が進まなくなるか考えてみました。考えてはみるものの、今の社会を変えるほどの事は、出来そうにありません。なので、自分ができる事を決めてそれを続けていこうと考えました。

まず取り組んだのは、ムダな電気を使わないようにすることです。朝、日の光が入ってきたら、電気を消して、できるだけ太陽の光を多く取り入れるようにしたり、暑かったらエアコンをすぐつけるのではなく、窓を開けて風の通り道を作らずに工夫したりしています。この取り組みは、家族にも協力をお願いして、おたがいが電気のムダづかいをしないということを意識するように声をかけ合うようにしました。

次に取り組んだのは、ものを大事に使うということです。欲しいものを次から次に買ったり乱暴に使ってすぐこわたりすることがないように気をつけました。毎日使う、えん筆やノートは、きちんと最後まで使い切るように工夫して使うようにしています。

後は、ものを買うときには、きちんとあるかないかを確認したり、本当に欲しいものかどうかを考えてから買うようにしたりしました。ですが、私や私と同じような考えをもって生活している人は、まだまだごく一部だと思います。だから私はこのような取り組みの輪を広げていきたいと思っています。まずは、クラスの友達から。そして、宇美小全体に。さらに、宇美町に住んでいる人すべてに。

次の世代につなぐ今、を大切にしていきたいと思っています。

「青少年の声標語」とは

「学校・地域・家庭」をテーマに、「ふるさと・宇美町」の未来、あいさつや人を思いやる心の大切さなどについて、考えてもらうことを目的として実施されています。各小中学校から応募があった全2,948作品の中から最優秀賞、優秀賞を掲載します。

宇美小学校

最優秀賞 3年 嬉野 七実さん

あいさつの えがお花さく つうがくる

優秀賞 4年 白永 真大さん

地域の輪 コミュニケーションに 花が咲く

宇美東小学校

優秀賞 3年 西村 依真さん

なやみごと かかえてないで 話そうよ

優秀賞 5年 小西 陽向さん

宇美町の 自然は続く 千年も

井野小学校

優秀賞 1年 塚本 拓豊さん

やさしさで ひろがるえがお あかるいみらい

原田小学校

優秀賞 3年 福永 泰寿さん

運転手さん とまってくれて ありがとう

優秀賞 4年 三浦 一華さん

思いやり みんなの笑顔を作りだす

桜原小学校

優秀賞 2年 下林 杏那さん

おはようは 友だちになる だいじっぽ

最優秀賞 6年 佐々木 歌蓮さん

あいさつは 仲を深める 鍵になる

優秀賞 5年 山崎 くるみさん

百周年 歴史をつなぐ 宇美の町

健康 だより

心臓と脳を破壊する高血圧

(粕屋南病院 玉井 収)

問い合わせ先

健康福祉課 健康長寿係

☎ 934-2243

FAX 933-7512(代)

町は「血圧を学ぶまち」としてモデルタウンとなり、日本高血圧学会と厚生労働省が町を支援しています。

高血圧が心臓病を引き起こすことをご存じでしょうか？

高血圧を放置していると心臓に負担をかけ続け、心臓肥大により着実に心臓を弱らせていき、ついには心不全で命を落とすこととなります。また、高血圧は脳出血の原因となるばかりでなく、不整脈を引き起こし、この不整脈により心臓の中でできた血栓は脳の血管へ流れこみ脳梗塞を発症します。ご存じのとおり、脳梗塞は半身麻痺などの重い後遺症をもたらします。高血圧は普段は無症状のことがほとんどですが、少しずつ少しずつ皆さんの心臓と脳を破壊して、ついには命を奪ってしまう恐ろしいものです。高血圧と戦うべく、減塩と血圧の測定・管理に努めてください。



問い合わせ先

町立図書館

☎932-0600

FAX932-0631

◆ブックリスト「冬号」配布中

ブックリストの「冬号」を図書館で配布しています。HPでもご覧いただけます。



宇美町電子図書館に新しく96点入りました。是非、ご利用ください。

～宇美町電子図書館
利用方法へはこちら～



～宇美町電子図書館へは
こちら～



1月の特集コーナー

一般書コーナーは、「開運笑福」をテーマに楽しい本や開運についての本を集めました。YA(中・高校生向け)コーナーは、「突っ走ろう!」をテーマに、疾走感を感じるものから、目標の立て方など一年間を走り抜けるような本を紹介しています。児童書コーナーは、干支のうさぎのお話を集めました。是非、ご利用ください。

2023年「本の福袋」の貸出

町立図書館では、毎年好評の2023年「本の福袋」の貸出を行います。今年度は、新たにYA(中・高校生向け)福袋をつくりました。[こども福袋]・[YA福袋]・[大人福袋]各3冊入りの貸出です。

▶日時 令和5年1月4日(水)10時～(なくなり次第終了)

- ・こども福袋・大人福袋各50袋 YA(中・高校生向け)福袋10袋
- ・一人一袋の貸出です。一人でこども福袋(YA含む)、大人福袋一袋ずつ借りることも出来ます。貸出期間は、通常の15日間です。袋はプレゼントします。

年末・年始休館のお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)は休館します。休館中は、本や雑誌などの返却は、返却ポストをご利用ください。CDやDVDは破損することがありますので、開館後カウンターへ返却をお願いします。1月4日(水)から開館します。

閉館時間変更のお知らせ

図書館は、12月1日(木)から、閉館時間を18時から19時に変更しております。

新刊案内 新しい本が図書館に入りました。ご利用ください。

一般書

『復活事典』造事務所/編著 カンゼン

復活には、すべて理由がある!過去動画で再ヒットした昭和歌謡、「ととのう」で再燃したサウナ、移植手術で再生した野球選手、米西海岸で再配合したプレッピー……。再沸騰したモノ&コト100を紹介する。(TOOL i 出版)



児童書

『ねこのラーメン屋さん』KORIRI/さく・え 金の星社

ここは、町で人気のねこのラーメン屋さん。蝶ネクタイが似合うねこのマオさんが、こだわりのラーメンを作りました。でもお客さんはなぜか食べようとしないで……。『世にも不思議な猫世界』から生まれた絵本第2弾。(TOOL i 出版)



～その他
新刊案内は
こちら～

